



地域の方々と一緒に、
自分にできることを
考えてみませんか？



『うちに帰ろう』模擬訓練

～認知症の本人を地域で見守ろう～

日程

令和8年11月14日（土）

午前9時30分～12時（予定）

会場

大原地域活動センター 多目的室A

（千石 1-4-3） ※周辺地域を歩いて声かけ体験をします。

認知症のご本人が住み慣れた地域で暮らし続けるために、地域では
どのように対応するのが望ましいか考え、体験するプログラムです。

認知症の症状による行方不明が発生したという想定で、会場周辺を
実際に歩いて、搜索・声かけ・保護までの流れを体験します。

文京区福祉部高齢福祉課認知症施策担当
TEL:03-5803-1821 FAX:03-5803-1350
協力:大原地区町会連合会

模擬訓練の流れ

9:15 受付開始

9:30 開会、訓練プログラムの説明

9:45 講座①:認知症についての基礎知識

認知症についての基礎知識やご本人への声のかけ方など
対応のポイントを学びます。

講師:鷹部屋 宏平 氏 特別養護老人ホーム シャローム東久留米 施設長
東京都認知症介護指導者

10:05 講座②:富坂警察署からのアドバイス

10:15 SOS メールの模擬配信

別添「ただいま！支援SOSメール ご協力をお願い」チラシをご覧ください、
ご協力いただける方は、事前に受信登録をお願いいたします。

※なお、受信登録された方は、模擬訓練の終了後、実際に行方不明事案が
発生した場合に、引き続き、SOS(搜索協力)メールが届きます。

10:20 搜索準備・グループごとに打合せ

10:35 搜索・声かけ体験

実際に地域に出て搜索および声かけ体験

※雨天決行です。

降雨の状況により、室内での声かけ体験に変更します。

11:20 会場に帰着

11:30 振り返り・講評

11:55 閉会

当日の緊急連絡先:文京区高齢福祉課
080-7851-8085
(当日 8:00~12:00)

